

平成 19 年度第 3 回(通算第 36 回)「市民の皆さんとランチで対話」概要

団 体 名	犬を愛する会
開 催 日 時	平成 1 9 年 5 月 1 6 日 (水) 正 午 ~ 午 後 1 時
開 催 場 所	市長応接室
出 席 者	犬を愛する会 6 人 (能代市 : 市長、環境部長、地域情報課長)
案 件	「ドッグラン」の用地について 他
会議の概要 (主な発言)	<p>(...犬を愛する会の皆さん ...市長)</p> <p>1 「ドッグラン」の用地について 米代川河川敷等を「ドッグラン」用地として開放してもらえないか。 愛犬家の情報交換の場となり、マナー・モラルの向上も図られる。 大館市のように、犬中心のまちづくりに市民合意があればいいが、当市はまだペットは「好きで飼う」とみられるのが現状。 ドッグラン整備の場合、柱でネットを巡らすなど「構築物」となり、川の増水の際の危険性など、河川管理の面から河川敷に設置するのは難しい。また、河川敷以外の場所は市民の合意が得られるかが問題。</p> <p>2 ペットの斎場・霊園の設置について ペットが死亡した時、多くは山や河原などに埋葬している。公衆衛生的にも問題があり、市営で焼却炉・霊園設置を検討できないか。 考え方は 1 と同じ。大館には、民間の焼却場がないので市で焼却場を設置したが、当市には民間施設がある。その利用を願いたい。</p> <p>3 犬・猫等の避妊処置費用の一部助成について 捨て犬・野良猫対策のため避妊処置が有効だが、高額で実施する人は少ない。市で費用の一部助成はできないか。 市事業として相応しいか議論が必要。</p> <p>全体的な対話 「ドッグラン」は望ましいが、初めは愛犬家同士でしつけや病気に関する教室の開催等から始め、最後に施設設置へと段階を経ることが必要ではないか。 要望は、構造物の施設ではなく、しつけ教室の開催等のための「集まれる場所」となる土地を貸してほしいということ。情報交換や勉強し合う場所が必要。 市民の署名を募り、設置の陳情・請願したときは、考えていただけるか。 それは一つの力となる。 動物を世話したり、仲間が増えることで、心のケア、子供達の教育、高齢者の生きがいといったケアが可能と、もっとアピールしたらいいのでは。犬のしつけへの協力や老人ホームへの慰問ボランティア等活動していけば、理解が広がるのではないか。</p>

そうなることが私達の夢である。